

■ ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を習得しました。(使用ソフト「EX-TREND武蔵」他)

- 1 日時 令和7年6月27日（金）10：00～16：00
- 2 場所 セラミックパークMINO 1階 イベントホール（多治見市東町4-2-5）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（3次元データ作成初心者）
- 4 参加者 14社 21名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
9:30～10:00	（受付）	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	㈱建設システム 講師 鈴木 淳 氏 （他アシスタント2名）
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	（昼休憩）	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講（アンケート記入後）	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 5ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・実践形式で分かりやすかった。
- ・3D作成に手間取ったことがあったので大変参考になった。
- ・実際に使用する内容で良かった。

以上